

ぽぽろだより

No. 8 1月号

大阪発達支援センターぽぽろ（NPO大阪障害者センター教育部門）

TEL06-4257-8881 FAX050-7509-8914 E mail GSP22337@nifty.com

新年度に向けて『ぽぽろ』もスタート

さらにスタッフを募っています

新年あけましたおめでと〜いございます

昨年は、教育・保育の経験豊かなメンパーを多数スタッフに迎えたことで、相談活動はもとより講座や各種療育教室など、事業分野を飛躍的に拡大・充実することができました。「ぽぽろを育てる会」会員のみなさんをはじめ、支えてくださったたくさんの方々に心よりお礼申し上げます。とりわけ、昨年末にみなさまがたよりいただきました年末募金やさまざまな資料提供、物品販売などへのご協力に、重ねて感謝いたします。

今年は、ぽぽろが大阪障害者センター教育部門として発足して五年目、発達支援センターとしてリニューアルスタートして二年目を迎えることとなります。障害者・家族をはじめ私たちがめぐる状況はいぜんとして厳しいものがありますが、ぽぽろは障害児・者をはじめさまざまな困難をもたれた方々やそのご家族の立場に立った相談・支援活動、講座事業などを通しての教育・福祉現場への支援、家族・当事者・関係者の連帯と共同の前進をめざし、いっそうの努力を傾けてまいる所存でございます。本年もよろしくお願いいたします。



ぽぽろ事務局会議の風景

「親子ドレミファ教室」

「音楽あそび教室」が 始まりました

おとその気分もぬげやらぬ一月五日、ぼぼろでは早速活動開始です。午前中は、新しくスタッフになってくださる方への事業説明会を行いました。退職予定の方、現職ながら将来の予定としてなど三名の方が来て下さって、いっそう幅広い人材が加わりそうで、大変うれしいことです。午後からは、三時半まで事務局会議をしました。講座事業、教室事業、財政問題、スタッフの体制作りなどについて話し合われました。

三時半からは少し食い込んでの始まりでしたが、新しく始める「親子ドレミファ教室」、「音楽遊び教室」の打ち合わせ会がもたれました。「音楽遊び教室」担当の町田正一先生（守口養護学校）と、「親子ドレミファ教室」担当の林万美子先生（寺池台小学校嘱託）、それから、船越先生・馬場先生・佐藤裕美先生（ぼぼろ事務局スタッフ）とで楽器の準備など具体的な運営の詳細について相談しました。

町田先生は学校から自転車であられ、

いろいろ靴から小道具を出しながら、「歌が入ると、すつと次の行動に移れる子どももいるから」と、活動ごとの節目の歌作りについて説明。林先生は音楽教室とドレミファ教室の日は違うことについて、

同じ日の午前午後などにした方がいいのでは、と新しいご意見。それについてはしばらく様子を見てまた考えようということになりました。佐藤先生はいくつか楽器を持ってこられて、どんなものが子どもにいいか、など提起して下さいました。保護者の意見も取り入れて、充実した内容に作っていききたいものです。

「ぼぼろ 親と教師のためのことばと発音教室」は、鶴見にある発達支援センター「ぼぼろ」と、上本町の教育会館たかつガーデンの二カ所で行っています。さらに交通の便などを考慮し南河内方面にもと、美原町でも開くことになりました。

概略は ことばや発音の検査 ことばや発音に関する相談 ことばや発音の指導です。プライバシーは厳守しますので、ご安心ください。

またまた

皆さんにお願いします

いろんな楽器を必要とします。財政上新しく購入するのは難しいので、使わなくなった物があれば提供して下さいませんか。太鼓、鈴、タンバリン、木琴、ベルその他何でも結構です。お願いします。スタッフにもぜひなって下さい。

昨年末までに多くのご寄付をいただきました。心より感謝しています。全計40万3438円でした。学校や職場で声をかけてくださって、まとまって集まったようです。

また、「ぼぼろを育てる会」の会員も増えています。とくに「きょうされん」の方々にご尽力いただきました。まだまだ知らない方もいます。お知り合いの方に一声二声かけていただければ助かります。今年度末までの目標は200名で、現在の会員は151名です。もう一踏ん張りして達成したいです。また会員の方々のご意見もお待ちしています。

来年度の事務局体制で火曜日と水曜日の事務局担当の都合がついていません。どなたかお引き受け頂ければありがたいです。

事務所に、石油ストーブ2台、2畳敷きホットカーペット2枚の提供がありました(畳、マットなどあればその上に敷けますが)。ありがとうございます。

費用

検 査：2時間 6千円
 指導・相談：2時間 3千円
 「ぼぼろ」を育てる会(年会費5千円)の会員は千円割引です。

ぼぼろ 親と教師のための

ことばと発音教室

美原分教室

担当者：加藤登美子（東摩耶子他）

ぼぼろ“ことばと発音教室”は、ろう学校で長年子どもたちのことばや聞こえや発音の指導に関わってきた言語聴覚士の加藤登美子とともに、さまざまな発達の遅れを抱えた子どもたちの指導を行ってきた養護学級・養護学校の元教員たちが、お子さんの状況やニーズにあわせて担当いたします。

開設日：毎月第2土曜(07年3月より)

10時～12時

会場：堺市美原区さつき野東3-1-3
 (東宅)

アクセス：近鉄線松原・喜志駅よりさつき野東行きバスあり。または高野線北野田駅よりさつき野東行きバスあり。いずれも「さつきの公園」下車徒歩1分(初芝からのバスは美原高校前で近鉄バスに乗り換えです)

相談・検査・指導は**予約**が必要です。

下記までご連絡ください。

TEL：06-4257-8881

FAX：050-7509-8914

Email：GSP22337@nifty.com

【当面の日程】

一月二十六日(金)

第一回「親子ドレミファ教室」スタート

一月二十七日(土)

不登校学習懇談会

二月三日(土)

第一回「音楽あそび教室」スタート

二月十日(土)

フリーの場

二月十七(土)日～十八日(日)

軽度発達障害講座 ぜひ参加を!

まだありますので、お申し込み下さい。

春季休業特別企画 「教職員・福祉職員実践講座」

日時：三月二十八日(水) AM 十時～PM 四時半

場所：大阪市中央青年センター大ホール

午前「新・国連障害者の権利条約と日本の教育・福祉」

講師：玉村 公彦氏

午後「ゆたかな青年・成人期を切り開く

― 特別支援教育と教育・福祉の連携 ―

講師：折衝中です

費用：三千円(一講座のみは二千円)

加藤先生の

ことばと発音教室より

今までの相談でのアドバイス例

学校での支援として

聞き分けにくさを軽減するための配慮をする。

- ・ 座席は、個別的な支援がしやすく、先生の声が聞き取りやすい前の方にしてもらう。
 - ・ できるなら、騒音の少ない少人数での学習形態が多くとれるように工夫する。
 - ・ 静かな落ち着きのある学習環境
 - ・ FMシステムの導入
- 通級指導を受けるなど、取り立てた言葉の補充学習の機会を作る。

家庭での支援

- ・ 静かな環境で、じっくり話をする。
 - ・ 聞いたり話したりしたことを子どもが文にまとめるようにする。
 - ・ 読書(声を出して読みながら内容を味わう)の機会を増やす。
- 個別指導のできる家庭教師や塾での学習の補充を行う。

こんな表札が出来ました。



前回の記事をご覧になって、ご注文いただいた表札が出来ましたので紹介します。サイズは大きくなっています。また、使った木も特別なものです。教室の入り口を飾るそうで、子どもたちに喜んでもらえればうれしいです。